

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-4-5
環境保全の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

環境保全課長 小池 誠

電話番号

0852-22-5345

事務事業の名称	公害紛争処理対策事業費	
目的	(1) 対象	苦情申し立て住民
	(2) 意図	公害紛争や苦情の早期処理に向けた支援をする。
事業概要	市町村と県出先機関での役割分担の下で、迅速な苦情処理を行う。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	公害苦情の処理率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	式・定義	公害苦情当年度処理件数/（公害苦情当年度受理件数+前年度繰越件数）	取組目標値						
			実績値	99.3	97.9	99.7			
			達成率	99.3	97.9	99.7	-	-	%
2	指標名		目標値						
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	0	275
うち一般財源 (千円)	0	275

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 平成29年度の処理件数：290件
- 平成29年度の受理件数：290件
- 平成28年度からの繰越件数：1件
- 苦情件数については、前年度と比較して減少した。
- 公害紛争処理法に基づく公害調停案件はなかった。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

平成29年度に受け付けた苦情について、おおむね解決できた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

特になし

②困っている状況が発生している「原因」

特になし

③原因を解消するための「課題」

特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

市町村と県の役割分担の下で、迅速な苦情処理を行う。